

東御市東部人権センター 人権啓発DVD一覧

番号	製作年度	作品名	時間(分)	テーマ	内容等
1	2008	めぐみ	25	北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ	昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の様を描いたドキュメンタリー・アニメです。
2	2007	見上げた青い空	34	いじめ	いじめによる幼なじみの良太の自殺がもとで、転校した岸田裕也。しかし、転校した中学でも、いじめはあった。いじめられ、学校に入れず、校門に立ちつくすクラスメイト橋本幸江に岸田は…。
3	2007	社会福祉施設等における人権「私たちの声が聴こえますか」	30	施設入所者への虐待	「ひとり芝居」を中心に「専門家による分析・解説」「具体的な取り組み事例」の3つの要素で構成されており、施設の運営に人権の観点が必要であることを強調する内容の作品。
4	2006	桃色のクレヨン(アニメ)	28	障がい者、いじめ	小学生の主人公「美奈子」は、海外から帰国するいとこの「雪」を自慢するが、雪には知的障害があることが発覚。美奈子はそのことを隠すために、みんなについたうそがばれて、仲間はずれに。そんな中、美奈子は雪のやさしさに触れるにつれ様々なことに気付かされる。
5	2005	未来への虹 ぼくのおじさんは、ハンセン病(アニメ)	30	ハンセン病	ハンセン病回復者の平沢保治さんは、この作品の中で、これからの未来を担う子供たちに、差別の痛みや苦しみ、帰りたくても帰れないふるさとへの想い、そして「人権」の大切さを語りかけています。
6	2011	今、地域社会と職場の人権は！	36	日常、地域・職場の中に潜んでいる様々な人権	「増え続ける高齢者の問題」「子育てする女性の問題」「パワ・セク・ハラスメントの問題」「同和問題」に視点をあて、誰もが地域と職場で、自分の持っている能力や個性を発揮し、生きがいを持って働ける環境づくりの大切さを問いかけている。
7	2009	日常の人権 I 女性の人権 子どもの人権 高齢者の人権	23	日常、地域・職場の中に潜んでいる様々な人権	ドラマ編とドキュメンタリー編で構成。 ・女性の人権: 女性たちの声を通して、なぜ女性差別が生まれるのか、男性本位の考え方を見直していく。 ・子どもの人権: 子供の言葉から、子供の権利と人権について考えていく。虐待についても触れる。 ・高齢者の人権: 社会の中で孤立感を深める高齢者の心のうちを伝える。また、介護の現場で増え続ける高齢者虐待にも触れる。

東御市東部人権センター 人権啓発DVD一覧

番号	製作年度	作品名	時間(分)	テーマ	内容等
8	2009	日常の人権Ⅱ 外国人の人権 障がい者の人権 部落差別 インターネットでの人権侵害	23	日常、地域・職場の中に潜んでいる様々な人権	ドラマ編とドキュメンタリー編で構成。 ・外国人の人権：日本に住む外国人たちが、日本での孤立感や差別意識など、日頃の体験を語る。 ・障がい者の人権：障がいをもった人々の声を通し、障がいがある方にとっての働く意味を考える。 ・部落差別：部落出身者を誹謗中傷するはがきを受け取った方が、その恐怖を語る。未だに終わらない部落差別の現状を考えていく。 ・ネットでの人権侵害：増え続けるインターネットでの人権侵害について街頭インタビュー。また、企業ではプライバシー保護マーク(Pマーク)の重要性について語る。
9	2009	桃香の自由帳	36	「共生社会と人権」～つながり・ささえあうわたしたちのまち～	・登場人物の言動を通して「人とのつながり」を自ら断ってはいけないうか、日頃の自分自身の言動を振り返る。 ・「きずな」とは、人と人がつながり、共に生きる中で生まれ、それが生きることの素晴らしさや喜びにつながるということを認識する。 ・一人ひとりが地域社会を担う一員であることを自覚し、人と人の助け合い、支え合いについて、自分の問題として考える。
10	2007	部落の歴史(中世～江戸時代)～差別の源流を探る～	27	部落史は変わった！新しい部落史像を映像を通して。	「部落差別をやめよう」とか「部落に対する偏見をなくそう」とかスローガンを主張するだけでは、部落差別はなくなるのではないのでしょうか。部落の近くに住み、部落の存在を良く知っている人も、あるいは部落が近くなって殆ど知らない人も、両者とも「なぜ部落という地域があり、なぜ差別されてきたか」が腑に落ちない限り、現代にも根強く残る部落差別を解消する意識が生まれません。同対法の期限が切れ、同和行政に対する問題点も指摘されている現在こそ、「では、なぜ部落が差別されているのか」ということを問いかけ、考える内容。
11	2014	人権アーカイブ・シリーズ 同和問題 ～過去からの証言、未来への提言～(61分) 同和問題 未来に向けて(19分)	計80	同和問題	この教材は、我が国固有の人権問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等のさまざまな団体における人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべき同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめています。また、一般住民を対象とした、啓発現場においても使用できる有効なツールとしての映像も併せて制作し、同和問題の解決のために次世代へ伝承するものです。
12	2014	あなたがあなたらしく生きるために 性的マイノリティと人権	30	性的マイノリティの入門編	性・セクシュアリティはとても多様です。しかし、それをしっかり理解している人はごくわずかでしょう。そのための、性的マイノリティの多くが、生きづらさを感じています。誰もがありのままを受け入れられ自分らしく生きたいと望んでいます。そんな社会を実現させるためには、まず相手を正しく理解し、偏見や差別をなくす必要があります。この教材は、性的マイノリティについて人権の視点で理解を深めるのがねらいです。性的マイノリティの入門編としてご活用ください。
13	2014	未来を拓く5つの扉 ～全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集～	46	全国中学生人権作文コンテスト(人権)	全国中学生人権作文コンテストでは、次代を担う中学生が、身の周りで起きたいろいろな出来事や自分の体験などから、人権について考えています。このビデオでは、入賞作品の中から5編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介します。中学生が作文の中でつぶやいている言葉に、あなたも耳を傾けてみてください。それが、きっと、新しい明日への一歩につながっていくでしょう。

東御市東部人権センター 人権啓発DVD一覧

番号	製作年度	作品名	時間(分)	テーマ	内容等
14	2014	「人権の物語」(項目毎に上映時間は異なります)	60	人権の歴史他	国連の世界人権宣言の教育映像DVD「人権の物語」
15	2014	人権アーカイブ・シリーズ ハンセン病問題 ～過去からの証言、未来への提言～(56分) 家族で考えるハンセン病(20分)	計76	ハンセン病問題	この教材は、ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教材・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心にわかりやすく簡潔にまとめています。また、広く一般市民を対象とした啓発現場においても使用できる有効なツールとなる映像も併せて制作し、次世代へ伝承しようとするものです。
16	2014	すべての人々の幸せを願って～国際的視点から考える人権～	35	国連の人権への取り組み、女性の人権、子どもの人権、障害のある人の人権、外国人の人権	世界には、性別や人権、皮膚の色の異なる人々、大人や子ども、障害のある人など、一人ひとり違いを持ったたくさんの人たちが暮らしています。すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る、平和で豊かな社会を実現するためには、私たち一人ひとりが人権に対する理解を深め、相手の違いを認めつつ、同じ一人の人間として相互に尊重し合うことが必要です。
17	2007	部落の歴史(明治～現代)～近代化が存続させた差別～	27	「部落史は変わった！」新しい部落史像を映像を通して。	「部落差別をやめよう」とか「部落に対する偏見をなくそう」とかスローガンを主張するだけでは、部落差別はなくなるのではないのでしょうか。部落の近くに住み、部落の存在を良く知っている人も、あるいは部落が近くになくて殆ど知らない人も、両者とも「なぜ部落という地域があり、なぜ差別されてきたか」が腑に落ちない限り、現代にも根強く残る部落差別を解消する意識が生まれません。同対法の期限が切れ、同和行政に対する問題点も指摘されている現在こそ、「では、なぜ部落が差別されているのか」ということを問いかけ、考えるビデオの意味がある。
18	2007	ヒーロー「無縁社会と家族」～生きること つながること～	28	無縁社会と家族	近年、社会から孤立している人が増えてきており、孤独死などが大きな社会問題となっています。家族や地域、職場のつながり、いわゆる血縁や地縁、地縁、社縁の希薄化による問題です。こうした「無縁社会」と呼ばれる社会状況に対し、私たち何ができるのでしょうか。 この作品の主人公行男は、働き盛りのサラリーマンです。地域社会と縁を持たなかった郁男が、あるきっかけから地域と関わるようになり、今まで意識しなかった近所の高齢者や家族と出会っていきます。そうした体験の中で、自分の家族との絆も深めて行きます。 「無縁社会」の中で、地域で起こる身近な人権問題に対し、傍観者としてではなく、主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいく大切さを実感してもらおう。

東御市東部人権センター 人権啓発DVD一覧

番号	製作年度	作品名	時間(分)	テーマ	内容等
19	2016	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	33	外国人に関する 人権問題	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にすると人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるものです。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学びます。 オープニング、ドラマ「家庭・地域で見られる偏見や差別」、ドラマ「職場で見られる偏見や差別」、ドラマ「ヘイトスピーチ」、解説「多文化共生社会をめざして」
20	2016	インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために	30	インターネット人 権問題	インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめています。 オープニング、ドラマ「下着姿の画像を送信してしまった事例」、解説「インターネットの落とし穴」、ドラマ「無断で個人情報をインターネット上に公開してしまった事例」、解説「加害者にも被害者にもならないために」、ドラマ「インターネットの危険性」
21	2016	わたしたちが伝えたい、大切なこと -アニメで見る全国中学生人権 作文コンテスト入賞作品-	31	アニメで見る 全国中学生 人権作文コン テスト入賞作 品	「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品に基づいて制作されました。どの作品も、日常生活の中で「人権」について理解を深めていった気付きのプロセスを描いています。 入賞作品を原作とした3つのアニメーションを通して「人権ってなんだろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的としています。
27	H29	企業と人権 職場からつくる人権尊重社会	40	企業人権・ハ ラスメント等	・企業にとって人権とは、ハラスメント、LGBT(性的少数者)に対する差別・偏見、障害のある人に対する差別・偏見、外国人に対する差別・偏見、えせ同和行為、エンディングの7つの構成でドラマや取材、解説も交え活用しやすく作り上げられている。
28	H30	障害のある人と人権 ～誰もが住みよい社会をつくる ために～	32	障がい者	障害のある人が直面する人権問題(高校への進学を希望する障害のある生徒の事例など)。 誰もが住みやすい社会をつくるためには(心のバリアフリーを中心に差別の解消に向けた取り組みを紹介しながら、私たちに何ができるのかを考えていきます)
29	2015	見えないから見えたもの 拝啓 竹内昌彦先生	105	障がい者	講演活動の謝金や著書に寄せられた募金をもとに、モンゴル・キルギスに視覚障害者の職業訓練学校を設立した、元岡山盲学校教頭・竹内昌彦の半生。
30	2015	見えないから見えたもの 拝啓 竹内昌彦先生	105	障がい者	講演活動の謝金や著書に寄せられた募金をもとに、モンゴル・キルギスに視覚障害者の職業訓練学校を設立した、元岡山盲学校教頭・竹内昌彦の半生。

東御市東部人権センター 人権啓発DVD一覧

番号	製作年度	作品名	時間(分)	テーマ	内容等
31	2012	ほんとの空	36	高齢者、外国人、同和問題、原発事故に伴う風評被害	主人公の向井家と、同じマンションに住む福島県出身の家族、タイ人夫婦、高齢者との交流を通して、誤解や偏見に気づき人と深く向き合うこと、他者の気持ちを我が事として思う事、すべての人権課題を自分に関わることとして捉えて日常の行動につなげてもらう。
32	2021	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～	35	ハンセン病患者	ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員の解説と共に収録。
33	2021	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～	35	ハンセン病患者	ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員の解説と共に収録。「活用の手引き」付き。
34	2020	長野県人権フェスティバル2020	49	全般	2020年12月5日放映 長野放送のテレビ番組「人権フェスティバル2020」を収録したもの。教育評論家・尾木直樹さんの講演。 ※研修会での視聴、公民館・学校等への貸し出しを想定しているため、不特定多数が視聴する場合(CA TV、Youtube等の媒体の利用)は貸出不可。
35	2019	映像で学ぶ 部落差別解消推進	15	部落差別解消推進法	①「部落差別解消推進法」の制定と部落差別②「部落差別解消推進法」の現在法的意義と活用方法 ③「部落差別解消推進法」の条例化と私たちの役割
36	2015	企業活動に人権的視点を～CSRで会社が変わる・社会が変わる～	104	企業の社会的責任と人権	CSR(企業の社会的責任)や人権問題に関する企業の取組を啓発推進することを目的に、実践事例、企業経営者、従業員の様子、地域の人々の声、専門家による各事例の取組ポイントやCSRと人権問題に関する解説。 内容:障害者雇、高齢者雇用、ワーク・ライフ・バランス、継続的な震災復興支援、人権に関する社会貢献
37	2019	企業活動に人権的視点を2～会社や地域の課題を解決するために～	100	企業の社会的責任と人権	CSR(企業の社会的責任)を問われる時代の先進的な取組事例、企業経営者、従業員の様子、地域の人々の声、専門家による各事例の取組ポイントやCSRと人権問題に関する解説。 内容:ユニバーサルデザイン、ワーク・ライフ・バランス、外国人雇用、LGBTへの対応、地域社会への貢献(SDGsの実践)
38	2020	許すな「えせ同和行為」～あなたの会社を不当な要求から守ろう～	36	えせ同和行為に対する対応	えせ同和行為をはじめとする不当要求の主な事例を具体的にドラマ形式で紹介し、その心構えと対策について紹介。

東御市東部人権センター 人権啓発DVD一覧

番号	製作年度	作品名	時間(分)	テーマ	内容等
46	2023	映画『破戒』	119	部落差別	瀬川丑松(間宮祥太郎)は、自分が被差別部落出身ということを隠して、地元を離れ、小学校の教員として奉職する。彼は、その出自を隠し通すよう、父からの強い戒めを受けていた。彼は生徒に慕われる良い教師であったが、出自を隠していることに悩み、差別の現状を目の当たりにして心を乱しつつも下宿先の士族出身の女性・志保(石井杏奈)との恋に心を焦がしていた。同僚教師・銀之助(矢本悠馬)の支えはあったが、学校では丑松の出自についての疑念も抱かれ始める。苦しみの中、丑松は、被差別部落出身の思想家・猪子蓮太郎(真島秀和)に傾倒していく。 島崎藤村、不朽の名作。
47 ～ 50	2022	今企業に求められる「ビジネスと人権」への対応 ロングバージョン35分 ショートバージョン14分	35	企業人権	今、企業は自社事業に関わる全ての従業員はもちろん、ステークホルダーと呼ばれる取引先の従業員や顧客、消費者、地域住民など、事業に関わる全ての人の人権を尊重することが求められています。 本DVDでは、法務省人権擁護局と公益財団法人人権教育啓発推進センターが制作した「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書に基づき、企業が「ビジネスと人権」に関する取組を進めるに当たり、参考となる情報をドラマやCG、ナビゲーターによる解説などで分かりやすく紹介しています。
51	2009	メンタルヘルスと人権	30	企業人権	ある商品製造会社で働く30歳の堺は、どこにでもいる会社員です。無遅刻無欠勤だった彼が日々の過重な業務とパワー・ハラスメントによって疲れていきます。妻とのありふれた日々にも亀裂が生まれ、やがてうつ病へ、そして回復期から職場復帰まで。うつ病の彼を取り巻く人々、上司・同僚・家族と当事者本人の視点から考える問題提起型ドラマです。
52	2013	家庭の中の人権 生まれ来る子へ	25	家庭の中の人権	人権とは、「誰もが生まれながらに持っている”幸せになる権利”です」人は皆、幸せになるために生きています。その一方で、誰かを傷つけ、排除し、幸せになる権利を侵害しています。 このドラマでは、「家庭の中の人権」に目を向け、祖父母と孫夫婦の会話を通して、私たちの身の回りにおける人権問題をクローズアップしました。家庭の中で、人権の尊さについて語りあい、伝えていくことは、すべての「いのち」を大切にすることでもあります。 気づくこと、そして、行動することの大切さを描きます。
53	2023	あなたは大丈夫？ 考えよう！いじめ ～一人で悩まず相談しよう～	28	いじめ	このDVDは小学生編と中学生編、2つのストーリーがあります。現在では、小中学生の多くがスマートフォンを持っていることから、メッセージアプリやSNSを使ったいじめなどのトラブルが多く起きています。 いじめをなくすためにはどうしたらよいか、周囲の大人へのSOSの出し方や悩んだ時の相談窓口について、事例をもとに学んでいきます。
54	2023	あなたは大丈夫？ 考えよう！児童虐待	33	こども・児童虐待	近年、全国の児童相談所における児童虐待に関する相談対応件数は一貫して増加し、令和4年度には約22万件と過去最多となっています。 こどもの生命に関わる重大な児童虐待事件も後を絶たず、児童虐待の防止は社会全体で取り組むべき喫緊の課題です。 このようなこどもを取り巻く深刻な状況を改善するため、児童虐待防止に関する正しい知識を身に付けるための動画を制作しました。
55	2023	あなたは大丈夫？ 考えよう！デートDV	29	デートDV	パートナーにされた・してしまったことはありませんか？ ・身体的な暴力 ・精神的な暴力 ・経済的な暴力 ・性的な暴力 それ、「デートDV」かもしれません。デートDVを防ぐにはどうしたらいい？一緒に、考えてみましょう。
56	2024	私たちは痴漢を許さない	30	痴漢・犯罪被害者	バレない、声をあげなそう…。痴漢は卑劣で卑怯な犯罪です。もし痴漢に遭ったら、痴漢を目撃したら…。あなたならどうしますか？痴漢被害者、痴漢目撃者、そして痴漢加害者の3つの視点から「痴漢」を描きます。 痴漢を決して許さない、そんな社会をみんなの力で作り上げていきましょう。

東御市東部人権センター 人権啓発DVD一覧

番号	製作年度	作品名	時間(分)	テーマ	内容等
57	2021	日頃の言動から考える職場のハラスメント	29	ハラスメント	職場において、日頃の何気ない言動がハラスメントにつながる場合があります。誰もがハラスメントの被害者にも加害者にもなり得るのです。ハラスメントを防ぐためには、どのようなことを意識すればよいのでしょうか。職場で起こりがちなハラスメントやそのグレーゾーンについて、様々な事例をもとに考え方のポイントを解説し、ハラスメントが起こりにくい職場環境作りについて自分事として考えることができる教材です。
58	H15以前	誇りうる部落の歴史	30	部落差別	被差別部落のこれまでの暗いイメージを正しい像でとらえ直さなければ、同和教育が進まない時期にきました。最近、長野県、さらに東日本を中心に近世被差別民の仕事・技術・文化を検証した成果に基づき、この人たちが当時の主要な生産関係と社会生活の中で重要な役割を担ってきた事実を知り、正しい部落観をもってもらう目的で制作されました。
59	2021	ただいま、おかえり。 ～感染症による差別のない長野県を目指して～	55	感染症による人権問題	新型コロナウイルス感染症による誹謗中傷や差別・偏見のない社会の実現を目指すために制作された啓発DVD
60	2023	大切なひと	34	部落差別とインターネット	大学生の愛依は友人の大哉が投稿サイトにアップする動画を楽しみにしています。ある日愛依は、大哉の動画がバズったと聞きましたが、その動画は、過激な編集で被差別部落を取り上げたものでした。そしてその場所は愛依が知っている場所でもあったのです。 部落差別とインターネットをテーマとした本作は、インターネット上の一部の情報が誤った認識や差別意識を助長すること、表現の自由を逸脱した許されない行為であると気づく大切さ等とともに、差別のない社会、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざすことを目的として制作されました。